

学年だより

～ 聴く-目と心をプラスして- ～

第6号 令和元年5月22日

第1学年

富士宮市立富士宮第三中学校

素直な心は宝物「あいさつの輪をひろげます！」

～自分だけじゃなくて、みんなで！～

ご家庭や地域の方々（諏訪部議員、野中ポテト店の皆様、市役所福祉企画の富沢さま、浜岡原子力発電所の五ヶ山館長、焼津消防署の方々、富士宮中央消防署の方々）にご協力を頂き、1年生宿泊学習は生徒一人一人にとって、次へのステップアップにつながる素晴らしい行事となりました。

初日のバスの中では、「今から、今日の目標を全員発表します！」とみんなの目標の発表会でスタートしました。その後、見学場所では全員が館長様の講話を真剣に聴き一生懸命にメモを取っていました。

そして、見学後のバスの中では、「見学して驚いたことや初めてわかった事を、1分以上でみんなに話しましょう。」と、実行委員のリードで全員が自分の学習した事を発表できました。

原稿を見ないでメモを参考に、自分の言葉で話す様子に本当に驚き、生徒一人一人が本当に自分の目でしっかりと見て、館長さんの話を聴くことができていたなと感動しました。



2日目のウォークラリーでは、午前に班員と協力して地域の危険箇所をたくさん見つけ、防災倉庫の位置も確認し、写真に収めてきました。

午後は各班でその写真の説明を考え、付箋を用いたりマジックで記しをつけたりして、上手に危険箇所のマップを完成させました。全員が、班員と協力し1つのものを創り上げ、みごとな発表会を行いました。一生懸命に説明している生徒の姿に感動し、この学年のプレゼンの力の凄さに驚きました。

この3日間を終え、5月21日（火）1年生はみんなで実行委員会を中心に決めました！

地域の人ともっと輪を広げよう！そのためには、まずは**笑顔で挨拶**から！

100人の気持ちが1つになりました。これからの学校生活が大変楽しみです！

